

令和7年 第4回

川西市教育委員会（定例会）議事録

川西市教育委員会

- 会議日程・付議事件・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

- 出席者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

- 説明のため出席を求めた者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

- 議事録作成者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

- 議案等審議結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

- 会議の顛末・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5～19

○ 会議日程・付議事件

会議日時 令和7年2月13日(木) 午後2時00分

場 所 川西市役所 4階 庁議室

日程 番号	議案 番号	付 議 事 件	備 考
1		議事録署名委員の選任	
2		前回会議録の承認	
3		教育委員の活動について	
4	議案第5号	市立川西養護学校スクールバス(中型バス)の買入れ について	
5	議案第6号	市立川西養護学校スクールバス(マイクロバス)の買 入れについて	
6	議案第7号	令和6年度川西市一般会計補正予算について	
7	議案第8号	令和7年度川西市一般会計当初予算について	

○ 出席者

教 育 長 石田 剛

委 員 治部 陽介
(教育長職務代理者)

委 員 佐々木 歌織

委 員 倉見 昇一

委 員 金子 愛

○ 説明のため出席を求めた者

教 育 推 進 部 長	中西 哲
教 育 推 進 部 理 事 (教育保育・インクルーシブ推進担当)	下内 卓夫
教 育 推 進 部 副 部 長	岩脇 茂樹
教 育 推 進 部 副 部 長 (教育保育職員・入園所相談担当)	上西 浩之
教 育 推 進 部 副 部 長 (教育保育・インクルーシブ推進担当)	西山 晋司
教 育 推 進 部 副 部 長 (教育保育・インクルーシブ推進事務調整担当)	井上 昌子
教 育 総 務 課 長	田中 秀弥
教 育 政 策 課 長	富本 幸二郎
教 育 保 育 課 長	三石 基文
イ ン ク ル ー シ ブ 推 進 課 長	三好 有希
入 園 所 相 談 課 長	橋川 貴夫
入 園 所 相 談 課 長 (留守家庭児童育成クラブ担当課長)	川本 圭亮
施 設 マ ネ ジ メ ン ト 課 長	松下 吉晴

○ 議事録作成者

教 育 総 務 課 主 査	石黒 未央
---------------	-------

○ 議案等審議結果

議案番号	議案名	提出年月日	議決年月日	議決結果
議案第5号	市立川西養護学校スクールバス（中型バス）の買入れについて	7.2.13	7.2.13	可決
議案第6号	市立川西養護学校スクールバス（マイクロバス）の買入れについて	7.2.13	7.2.13	可決
議案第7号	令和6年度川西市一般会計補正予算について	7.2.13	7.2.13	可決
議案第8号	令和7年度川西市一般会計当初予算について	7.2.13	7.2.13	可決

○ 会議の顛末

[開会 午後2時00分]

- 石田教育長 ただ今より、令和7年第4回川西市教育委員会（定例会）を開会いたします。
- まず初めに、本日の出席者を報告いたします。本日は全員出席でございます。治部委員、倉見委員におかれましてはオンラインでの出席でございます。
- 治部委員、入室確認をお願いします。
- 治部委員 治部です。入室しました。
- 石田教育長 はい。倉見委員、入室確認をお願いします。
- 倉見委員 はい。倉見です。入室しております。よろしくお願いいたします。
- 石田教育長 はい。映像および音声により、委員本人であること、また、相互間での映像および音声の送受信が適正に行われていることを確認できました。
- なお、事務局職員の出欠につきましては、事務局から報告をお願いいたします。
- 教育総務課長 本日の事務局職員の出席についてご報告申しあげます。
 （田中） 本日は、議題に係る職員が全員出席でございます。
 どうぞよろしくお願いいたします。
- 石田教育長 次に、本日の議事日程につきましては、配布しています議事日程表のとおりであります。
- これより日程に入ります。日程第1「議事録署名委員の選任」を行います。教育長において、佐々木委員、治部委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。
- 次に、日程第2「前回議事録の承認」ですが、事務局において調整し、第1回臨時会の議事録の写し及び第2回定例会の議事録の写しをお手元に配布していますので、事務局から説明をお願いいたします。
- 教育総務課長 それでは、第1回臨時会につきましてご説明申しあげます。
 （田中） 第1回臨時会の議事録につきましては、1ページに会議日程・付議事件、2ページに出席者、3ページに説明のため出席を求めた者、4ページに議

案等審議結果、議事録につきましては5ページから17ページまででございます。会議次第に基づきご審議いただきました経過等につきまして、調整させていただいております。

最後に、署名委員は、佐々木委員と治部委員よりご署名を頂戴しております。

続いて、第2回定例会の議事録につきましては、1ページに会議日程・付議事件、2ページに出席者、3ページに説明のため出席を求めた者、4ページに議案等審議結果、議事録につきましては5ページから23ページまででございます。会議次第に基づき審議いただきました経過等につきまして、調整させていただいております。

最後に、署名委員は、金子委員と佐々木委員よりご署名を頂戴しております。

以上でございます。

石田教育長 説明は終わりました。ただ今の説明について、質疑はございませんか。よろしいですか。

それではお諮りいたします。

第1回臨時会の議事録及び第2回定例会の議事録につきまして、これを承認することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声)

石田教育長 異議なしと認めます。

よって、議事録につきましては承認されました。

次に、日程第3「教育委員の活動について」であります。

事務局から報告をお願いいたします。

教育推進部長 1月分の教育委員の皆さまの活動について報告いたします。

(中西)

治部委員におかれましては、久代小学校、加茂小学校の校内サポートルームを視察いただき、加茂小学校で行われた小学生との意見交流会に出席いただきました。

佐々木委員におかれましては、加茂こども園での教職員研修と東谷中学校において人権学習の講師を務めていただきました。

金子委員におかれましては、「はたちのつどい」に出席いただくとともに、加茂小学校での小学生との意見交流会、公立および民間の就学前施設が集まる合同施設長会議、また、緑台小学校での「学びの深化」実践指定

に係る授業公開に出席いただきました。

最後になりますが、治部委員、佐々木委員、倉見委員、金子委員が、総合教育会議に出席いただいております。

主なものではございますが、報告させていただきます。

石田教育長 ただ今の報告等について、各委員のほうからトピック等あればよろしく
 お願いします。

 まず、治部委員、どうでしょうか。

治部委員 先月は小学校2校、サポートルームに行かせていただきました。
 なかなか小学校のサポートルームを見させてもらう機会は、少ないです
 けれど、改めていろんな、学校によって取り組み方の違いを見せてもらい
 ました。

 その中で、ハード面でもうちちょっとこんなふうになったら居場所の選択
 肢が増えるのではないかとそんな意見交換も教頭先生とすることができたの
 で、次につながればいいと思っています。

石田教育長 サポートルームについては、各学校が工夫している部分を大切にしてい
 ることですけど、やはり、お互いにサポート同士で意見交流をしたり、構
 築について考えたりする場を設定しています。

 特に中学校区でお願いしているところですけど、また治部委員等回って
 いただいて、助言等、理念等共有していただいたらと思います。

 佐々木委員どうでしょうか。

佐々木委員 今回のこの活動については前回の定例会でもお話ししましたので、今回は
 ございません。

石田教育長 人権も含めてですけど、子どもの権利について、やはり探求学習の一環
 として進めていくという学校の姿勢は非常に大事と思っています。

 成長過程に応じてでありますけれども、それぞれの学校園所でカリキュ
 ラムの中に入れてほしい、定着してほしいと思っています。

 倉見委員、何かございますか。

倉見委員 私からは特にございません。

石田教育長 ありがとうございます。

それでは、金子委員、お願いします。

金子委員

緑台小学校の研究授業に行かせていただいた件ですが、探求的な学びがこれからの子どもたちの学び方の主流になっていくだろうということを感じさせられました。

4年生、5年生、6年生が一つのグループになっているので、今、4年生の子たちは、どんどん積み重ねでより良くなっていき、この子どもたちが6年生になった時の授業を見てみたいと思っています。

ただ一つ、中学校においても探求的な学びは取り入れられていると思いますが、やはり、受験が中学校を卒業する時に関わってくるので、主流になってくる探求的な学びと、受験や進路にどう対応していくのかというのは課題になると感じました。

石田教育長

ありがとうございました。

私も緑台小学校に行かせていただきました。

子どもたちが自分の疑問を深掘して、例えば、地域の方にインタビューしたり、連絡を取って会いにいたり、そういうことを試行錯誤しながらやっていることを聞きました。

大事なものは2点あって、それをボトムアップで進められている、校長先生ではなく、教員が意欲的に取り組んでおられることが非常に良かったと思っていますし、途中の活動を見させてもらうと、子どもたちがそうやって自分たちで調べたり聞いたりしている様子は、すごく生き生きしているのかなと思います。

ただ、発表が少なかったというのを感じ、テーマの柱立てが少し弱いかなと感じました。

探求ですので、調べたことを発表して終わり、やったら調べる学習なので、調べたことでまた新たな疑問が起こるような、そういう学習につながっていけばいいと思いました。

金子委員からもありましたが、今の4年生、5年生、6年生が1学年ずつ上がって、モデルを見ながら探求していったらと思っています。

ただ、やはり調べ学習との違いを出すということは明確に意識して教員も取り組んでいかないと、何を学んだかをはっきりしないといけないというふうに思います。

それから、今現在言われている、個別最適な学習と受験の問題ですが、これはよく言われますけど、先行地を見に行ったら、やはり子どもたちが意欲的に学ぶと、基本的には自分で、やらされ勉強じゃなくなりしか

も、学習の仕方を自分で認知でき、客観的に理解できるようになるので、それほど悪くなるとかそんなことはないという報告を聞いています。

ただ、先ほどの調べ学習の話と一緒に、調べて終わりという学習で終始していると、結局何を身に付けたのか、何を学んだかが分からないので、探求学習を徹底的にやることで、逆に言うと、自分が素朴に思った疑問を深堀し、つまり教科書で教えられ、先生から教えられていることをそのまま暗記するのではなく、自分なりの疑問を持って取り組むようになるので、深まるのではないかと考えています。

もう一方で、この間、大学の共通テストがありましたが、高等学校の入試や大学の入試が基本的にはものすごく変わってきていて、暗記型ではなくて、そういうテストに変わっているので、やはりそういう意味でまた先行地を見ていく必要があると思っています。

私の報告は、桜が丘小学校に行かせていただいて意見交流をしました。印象深かったのは、去年4年生で発表した子が今年もやりたいということで5年生になったという。学年が上がって質問していることで、かなりレベルアップしていましたね。すごく調べていたのが印象的でした。

だから、コストがどれぐらいかかるだとか、そのお金をどうやって動かすのかとか、そういうことまで、こっちが反撃して質問したのに対して見事に答えてくれました。またごみ拾いのこととか、冬期期間中の温水の件では、手が冷たくて雑巾で洗えないということとかも、考えてみても面白いのではないかと思いました。

すごく調べていて、すごく成長を感じて良かったと思えました。

もう一つが、合同施設長会議で、私は途中で退席させていただいたのですが、講師の方のお話を聞いていて、改めて、教育保育現場に今の学校の学びの変化を伝えてないと思いました。

劇的に学校の学びが変わっていることが、教育保育を担当している、民間も含めて、人にどうやって伝えているのかっていうのが少し足りなかったと改めて感じました。

だから、自由進度学習とか探求学習というのは幼児教育保育と近い部分があるのですが、そういう学びに変わってきているというアナウンスが足りなかったというのをすごく思った次第です。

あと、金子委員と一緒に went 宝塚市の特別支援の話で、現場感があって印象深い話でした。

システムで、通級も含めてどんなシステムもやっているということでした。

ただ、川西の今のフェーズは、仕組みがどうというよりも、そのやって

いる仕組みの中でどのような教育保育を展開しているかという中身の問題に入ってきていると思うので、今後はやはりそういう研修を現場の教職員と一緒にしてき、時間の過ごし方ではなくて、学びの質自体を研究していかなければいけないのではないかと思います。

それでは、教育委員の活動報告は以上となります。

次に、日程第4、議案第5号「市立川西養護学校スクールバス（中型バス）の買入れについて」であります。事務局から説明をお願いします。

インクルーシブ推進課長
(三好)

それでは、議案第5号「市立川西養護学校スクールバス（中型バス）の買入れについて」ご説明申しあげます。

議案書3ページをご覧ください。本案は、市立川西養護学校のスクールバスのうち、中型バス1台について、購入後19年が経過し、経年劣化が著しいことなどから、更新のため、新たに買入れすることについて市長に申し出するに当たって、川西市教育委員会事務処理規則第10号第1項の規定により議決を求めるものでございます。

4ページをご覧ください。内容につきましてご説明いたします。

買入れは、地方自治法施行令第167条第1号に基づく指名競争入札を行いました結果、神戸日野自動車株式会社から2,711万4,720円で買入れをしようとするものでございます。

車両の外観等は資料のとおりでございます。

車椅子の積載台数が、現行の4台から6台に増え、利便性がより向上するものと考えております。

新車両につきましては、令和8年2月末の納品、令和8年4月からの運用を予定しております。

説明は以上でございます。

よろしくご審議賜りますよう、お願いいたします。

石田教育長

説明は終わりました。何か質疑、ご意見等はございますか。

それではお諮りいたします。

議案第5号につきまして、これを可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声)

石田教育長

異議なしと認めます。

よって、議案第5号につきましては、可決されました。

次に、日程第5、議案第6号「市立川西養護学校スクールバス（マイク

ロバス)の買入れについて」であります。事務局から説明をお願いいたします。

インクルーシブ推進課長
(三好)

続きまして、議案第6号「市立川西養護学校スクールバス(マイクロバス)の買入れ」につきまして、ご説明申しあげます。

議案書6ページをご覧ください。

本案は、市立養護学校のスクールバスのうち、マイクロバス1台について、購入後18年が経過し、経年劣化が著しいことなどから、更新のため、新たに買入れすることについて市長に申し出するに当たって、川西市教育委員会事務処理規則第10号第1項の規定により議決を求めるものでございます。

7ページをご覧ください。内容につきましてご説明いたします。

台数は、送迎体制の強化のため、1台追加いたします。

買入れは、2台合わせて、地方自治法施行令第167条第1号に基づく指名競争入札を行い、結果、阪上自動車工業所から、3,083万9,770円で買入れをしようとするものでございます。

車両の外観等は資料のとおりでございます。

中型バスと同じく、車椅子の積載台数が、現行の4台から6台に増え、利便性がより向上するものと考えております。

新車両につきましては、令和8年2月末の納品、令和8年4月からの運用を予定しております。

説明は以上でございます。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

石田教育長

説明は終わりました。何かご質疑、ご意見等ございませんか。

川西養護学校の生徒との意見交流会でも意見に出ていまして、できれば更新してほしいということで、今回、担当課長からも提案ありましたように、その充実を図るためにマイクロバスを2台にしてということで、利便性が向上し、安全性にも十分配慮したものになっていると思います。

ただ、期間がかかるので、令和8年からの運用になりますが、一応見通しを立ててそういうふうにはできるということはいいことと思っています。

よろしいでしょうか。それではお諮りいたします。

議案第6号につきまして、これを可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声)

石田教育長 異議なしと認めます。
よって、議案第6号につきましては可決されました。
次に、日程第6、議案第7号「令和6年度川西市一般会計補正予算について」であります。事務局から説明をお願いします。

教育総務課長 (田中) それでは、議案第7号「令和6年度川西市一般会計補正予算」につきましてご説明申し上げます。

議案書の9ページをご覧ください。

本案は、令和6年度川西市一般会計補正予算について市長に申し出するにつき、川西市教育委員会事務処理規則第10条第1号の規定により議決を頂こうとするものでございます。

今回の補正は、国の補正予算に伴うものと、決算見込み額による歳入歳出予算の補正が主なものでございます。

なお、決算見込みに伴う補正の説明は割愛させていただきますので、ご了承いただきますようお願いいたします。

10ページをご覧ください。まず、歳入についてですが、一般会計補正予算の歳入区分のうち、教育委員会に係る21項目を抜き出して掲載しております。

決算見込みに伴う補正を除き、網掛けしている部分についてご説明いたします。

NO. 2 留守家庭児童育成クラブ育成料では、登録児童数の増加により、当初より収入見込みが増額となったことに伴い、使用料454万2,000円を増額するものでございます。

NO. 3 子どものための教育・保育給付金では、公定価格の改定等による歳出の増加に伴う国庫負担の増額により、2億170万3,000円を増額するものでございます。

NO. 10 子どものための教育・保育給付費県費負担金では、公定価格の改定等による歳出の増加に伴う県負担の増額により、5,626万7,000円を増額するものでございます。

NO. 11 ひょうご不登校対策プロジェクト補助金では、追加募集により、小学校の補助対象校が拡充されたことに伴い、360万円を増額するものでございます。

NO. 13 保育施設等への一時支援金事業費補助金では、民間保育施設等への物価高騰に係る一時支援金への県補助金の増額により、695万円を増額するものでございます。

NO. 15 留守家庭児童育成クラブ夏季入所支援事業費補助金では、留守

家庭児童育成クラブにおける夏季休業期間中のみの育成クラブに係る補助金の増額により、221万6,000円を増額するものでございます。

NO. 17からNO. 19の給食運営事業諸収入では、3学期の学校給食費を無償化するため、学校給食徴収金1億6,705万4,000円を減額するものでございます。

NO. 21丹波少年自然の家事務組合解散に伴う剰余金では、丹波少年自然の家事務組合の解散に伴う精算で、分配金が発生することに伴い、237万8,000円を増額するものでございます。

続きまして、歳出でございます。

11ページをご覧ください。

NO. 1からNO. 37まで掲載しており、増額している主な内容は後ほどご説明いたしますが、決算見込みにより、おおむね100万円以上の不用額が見込まれるものについても補正を行っております。

歳出につきましても、決算見込みに伴う補正を除き、網掛けしている部分についてご説明いたします。

NO. 14では、県の補助金を活用し、物価高騰の影響を受けている認可外保育施設に対して一時支援金を交付するため、124万円を増額するものでございます。

NO. 15では、保育所委託費における公定価格改定等により、7,939万9,000円を増額するものでございます。

NO. 16では、県の補助金を活用し、物価高騰等の影響を受けている民間保育所、認定こども園、小規模保育事業所に対して一時支援金を交付するため、518万円を増額するものでございます。

NO. 17では、施設型給付費における公定価格の改定等により、2億3,536万2,000円を増額するものでございます。

NO. 24およびNO. 25では、北部地域における小中学生の多様な学びの場を開設するに伴い、ネットワーク構築等の業務委託料として349万7,000円を、初度備品の購入費として160万円を増額するものでございます。

NO. 37では、施設型給付費における公定価格の改定等により、1,031万7,000円を増額するものでございます。

説明は以上でございます。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

石田教育長

はい。説明は終わりました。

詳細に説明していただいて、減額、増額があったということで、歳入、歳出についてご説明いただきました。

何か質疑、ご意見等はございませんか。よろしいですか。

それではお諮りいたします。

議案第7号につきまして、これを可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声)

石田教育長

はい。異議なしと認めます。

よって、議案第7号につきまして、これを可決いたします。

次に、日程第7、議案第8号「令和7年度川西市一般会計当初予算について」であります。

事務局から説明をお願いします。

教育総務課長
(田中)

それでは、議案第8号「令和7年度川西市一般会計当初予算」につきましてご説明いたします。

議案書の12ページをご覧ください。

本案は、令和7年度川西市一般会計当初予算について市長に申し出するにつき、川西市教育委員会事務処理規則第10第1号の規定により議決を頂こうとするものでございます。

13ページをご覧ください。令和7年度川西市一般会計予算案の歳出では、総額714億7,700万円で、前年度と比較しますと、81億2,800万円、12.8%増額となっております。

一般会計予算のうち、教育委員会関係予算は210億4,471万円となり、一般会計に占める割合は29.4%で、前年度と比較しますと、37億9,538万3,000円、22%の増加でございます。

款別では、第3款民生費で、前年度と比較しますと11億9,154万7,000円の増加。

第10款教育費で、前年度と比較しますと26億428万6,000円の増加となっております。民生費につきましては、第3項児童福祉費、教育費につきましては、第1項教育振興費から第7項生涯学習費までに分類し、予算を計上しております。

次に、主な増減要因についてご説明いたします。

第3款民生費、第3項児童福祉費では、前年度比11億9,154万7,000円の増加で、主に北部地域こども支援拠点事業の新規計上に伴うものでございます。

第10款教育費では、第1項教育振興費で、前年度比8億8,255万3,000円の増加で、主に児童生徒1人1台のタブレット端末の更新および電子黒板

の拡充配置による学校 I C T危機の充実によるものでございます。

第5項特別支援学校費では、前年度比7,461万4,000円の増加で、主に市内・猪名川町の児童生徒を送迎する川西養護学校スクールバスの更新に伴う費用によるものでございます。

最後に、第6項施設費では、前年度比15億6,762万6,000円の増加で、小中学校体育館への空調設備の整備や、小学校へのエレベーター設置に伴う費用によるものでございます。

次に、14ページから15ページにかけまして、市で作成されています予算の概要で、分野別主要事業の中から、教育委員会所管の部分を抜粋したものを掲載させていただいております。

改めて14ページをご覧ください。「こども政策推進事業」および「教育推進事業」で、学校生活において、子どもたちの意見が実現するような支援で120万円を、「市立認定こども園運営事業」で、医療的ケアが必要な子どもが安心して保育を受けられるため、市立認定こども園の看護師配置で2,385万円を、「市立幼稚園・保育所一体化施設整備事業」で、(仮称)市立多田こども園の令和10年4月の開園に向けて、多田保育所の解体設計および新園舎建設の設計で2億3,100万円を、「学校教育支援事業」および「就学支援事業」で、中学生の放課後の活動を持続可能とするため、中学校での活動に必要な照明機器の整備等および低所得世帯への活動助成として1,077万円を、「放課後児童居場所づくり事業」で、久代小学校と桜が丘小学校をモデル校として、大人が児童を見守り、サポートを行う放課後児童居場所づくりを試行実施するために1,106万円を、「学校教育支援事業」で、中学生を対象にした民間事業者による放課後学習実施支援として2,717万円を計上しております。

15ページをご覧ください。「教育 I C T推進事業」で、児童生徒1人1台のタブレット端末の更新および養護学校、特別支援学校、少人数学級に電子黒板を配置するため8億6,273万円を、「小中学校体育館空調設備整備事業」で、児童生徒の教育環境向上を図るとともに、災害時の避難所となっている体育館の環境を改善するため、小中学校体育館に空調設備の整備として15億1,600万円を計上しております。

このほか、16ページにおいても、主要事業を掲載しており、17ページから20ページまでは、市の歳入、歳出予算の内訳を掲載しておりますので、ご参照いただきますようお願いいたします。

説明は以上でございます。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

石田教育長 はい。説明は終わりました。
何かご質問ということで、ページに区切って質問等あればと思いますがいかがですか。
まず、13ページ、何か質問ありますか。
詳細な数字が出ていますので、具体的には14ページからで何か、主な施策等で質問等ございますか。
治部委員。

治部委員 14ページで質問を2つお願いします。
1個が、部活動の社会移行の推進のところ、地域クラブの情報を管理するポータルサイトっていうのがあるんですが、このポータルサイトは、地域クラブの何を管理されているのかを一個教えていただきたいのと、あと、低所得世帯への活動費助成っていうのは、就学援助家庭全家庭に部活動の活動費が助成されるのか、大体何割ぐらい、活動費の何割ぐらいが助成されているのか、その辺の情報がもし決まっていれば教えていただきたいなっていうのが1点目です。
一回ここで切ります。

石田教育長 はい。今2点質問がありまして、ポータルサイトと、それから、低所得世帯への活動費助成についての説明をお願いします。

教育保育課長 (三石) はい、ポータルサイトにつきましては、利用するのは基本的に子どもたちの保護者を対象にしています。
そこでは、クラブ活動がいつ、どこで、何時からやっているかというふうな情報を載せていることと、あと、定期的に体験会などを行う際の情報発信のツールとして利用することを想定しております。
以上です。

石田教育長 補足すると、例えば、地域で選んだりとか、スポーツで選んだりして、それぞれの地域クラブに枝分かれして、それを選べるようになって、非常に見やすいです。
直接その地域クラブともやりとりできるようになるので、毎回教育委員会事務局が間に挟まなくても、そういうものに参加したりとか、そういう情報について直接やりとりができるというもので、非常に分かりやすいものです。
新年度からの取組みで、非常に分かりやすいものかなというふうに思っ

ています。

今日も、別の会合の時に保護者から、非常に便利だったのでよろしくお願ひしますという話が出たので、非常にやりやすいかと思います。

これは全国で2番目でしたかね。

教育推進部理事
(下内)

はい。他にも使ってるところがあります。

石田教育長

当初は全国で2番目ぐらいの早さでそのポータルサイトの導入したんですけど、今、一気に広がっているようなので、そういう点で非常に分かりやすく見やすい、検索しやすいポータルサイトになってるかなと思います。

もう1点の質問で、低所得者への活動費助成の説明をお願いします。

教育総務課長
(田中)

低所得者の活動助成は、就学援助世帯になりまして、今回、実施計画で挙げさせていただきました内容になります。

今回、部活動の社会移行につきましては、前までは年会費とか月会費がかかってしまいましたが、それで幾らか、予算で大体、年間3万円ぐらいを想定していますが、それについて助成する形になります。

以上でございます。

石田教育長

年間3万円ぐらいということなんで、ただ、活動費の何割ということではなくて、一律そういう金額を助成するということです。

従って、活動される団体によって活動費は変わるかなというふうには思っています。

よろしいですか、治部委員。

治部委員

ありがとうございます。

年間3万というのが一つの基準なんですね、分かりました。

石田教育長

大体、月額で言うと、2,500円ぐらいになりますね。

12ヶ月で割ると2,500円ぐらいの支援はできるということです。

治部委員

分かりました。

もう一個別のトピックで、放課後児童居場所づくりの試行実施についても同様に質問させてください。

	<p>久代小学校と桜が丘小学校でモデル校としてということですが、少し聞き取れなかったのですが、大人っていうのは、地域の方々ですよ。学校の教職員ではなく、地域の方々が児童の見守りをするっていうプランで、その地域の方々への人件費ということで、この予算計上されているのですか。</p>
<p>留守家庭児童育成クラブ担当課長 (川本)</p>	<p>見守りを行う大人という部分なのですが、市で会計年度任用職員として募集し、採用する予定で考えております。</p> <p>以上でございます。</p>
<p>石田教育長</p>	<p>補足すると、地域の人材と限ったものではなく、基本的に公募することなので、地域の人じゃないといけないということではなく、広く公募していくということです。</p> <p>だから、その大人がどなたになるか分からないけれども、公募した中から選んでするということです。</p> <p>一応、キッズプレスという名前を付けて、担当が分かりやすくするために名前を付けて、留守家庭児童育成クラブよりも緩やかな形で、上級生になるとそらちのニーズのほうが高くなるということで、待機児童解消のために試行実施をするということです。</p>
<p>治部委員</p>	<p>すいません、この話は聞きましたね。</p> <p>それがこのプロジェクトでつながりました。ありがとうございます。</p>
<p>石田教育長</p>	<p>他に何か質問ありますか。</p> <p>金子委員。</p>
<p>金子委員</p>	<p>川西養護学校のスクールバスの項目ですけども、16ページの川西市、猪名川町の児童・生徒を送迎すると記載されていますが、これは、猪名川町の費用はどうなるのですか。</p>
<p>インクルーシブ推進課長 (三好)</p>	<p>バスの費用につきましては、かかった分だけ翌年度に猪名川町に請求させていただきます。</p>
<p>石田教育長</p>	<p>購入も含めて、かかった金額については人数割りということですよ。</p> <p>よろしいですか。他にないでしょうか。</p> <p>市長も言われていましたが、基本的に教育とか保育とか、子育てに重点を置いた予算の特徴ということで、教育としては割と、従前とまでは言い</p>

ませんが、配慮した予算を組んでいただいているというふうに思っています。よろしいですか。

それではお諮りいたします。議案第8号につきまして、これを可決することにご異議ございませんか。よろしいですか。

(「異議なし」の声)

石田教育長 異議なしと認めます。よって、議案第8号につきましては可決されました。

以上で、本日の議事は全て終了いたしました。

次回の教育委員会は3月19日の水曜日、午後2時から、市役所4階庁議室において定例会の開催を予定しております。

それでは、これをもちまして、令和7年第4回川西市教育委員会(定例会)を閉会いたします。

どうもお疲れさまでした。ありがとうございました。

[閉会 午後2時39分]

以上会議の事項を記録し、相違ないことを認めましたので、ここに署名いたします。

令和7年3月19日

署名委員 佐々木 歌織 ㊟

治部 陽介 ㊟